別府大学　文学部人間関係学科　カリキュラムツリー(心理領域)

育　成　す　る　人　材　像

社会福祉、心理、教育、生涯スポーツ分野に関する「社会福祉領域」、「心理領域」、「教育・生涯スポーツ領域」において、学際的視点に立ち、これらの諸問題を理論的かつ実践的に対応できる人材として社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・認定心理士・教員などの資格を取得し、地域社会の活性化あるいは再生を担うことができる人材

ディプロマポリシー

- 1.大学教育に必要な思考力や表現力などの基礎的素養を身につけ、本学の建学の理念、教育方針等を理解している。
- 2.特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる。
- 3.人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な基礎的素養を身につけ、情報処理や英語の基本的なリテラシーを身につけている。
- 4.専門分野の学修を通じて、人間や社会、学問等についての基礎的素養を身につけている。
- 5.
- 6

科目区分		1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
専門科目群	専門分野	心理学概論Ⅰ＊ DP2 人体の構造と機能及び疾病＊ DP2 発達心理学概論＊ DP2	心理学概論Ⅱ＊ DP2 臨床心理学概論＊ DP2	心理学研究法＊ DP4 感情・人格心理学＊ DP4 神経・生理心理学Ⅰ＊ DP4 学習・言語心理学＊ DP4 精神疾患とその治療Ⅰ＊ DP4 心理学統計法＊ DP4	公認心理師の職責＊ DP4 障害者・障害児心理学＊ DP4 教育・学校心理学＊ DP4 神経・生理心理学Ⅱ＊ DP4 福祉心理学＊ DP4 精神疾患とその治療Ⅰ＊ DP4	心理学実験Ⅰ＊ 心理学的支援法Ⅰ＊ DP4 社会・集団・家族心理学＊ DP4 心理演習Ⅰ 心理演習Ⅱ 心理実習	心理学実験Ⅱ＊ DP4 心理学的支援法Ⅱ＊ DP4 知覚・認知心理学＊ DP4 司法・犯罪心理学＊ DP2 健康・医療心理学＊ DP4 心理実習	心理的アセスメントⅠ＊ DP4 産業・組織心理学＊ DP4	心理的アセスメントⅡ＊ DP4
専門科目群	演習科目					専門演習１ DP2.3	専門演習２ DP2.3	卒業演習１ DP2.3	卒業演習２ DP2.3 卒業論文 DP2.3
教養科目群	基礎ゼミ	導入演習 DP1	基礎演習 DP1	発展演習１ DP1	発展演習２ DP1				
教養科目群	文学部共通専門科目（コア科目）	数学基礎Ⅰ＊ 生物学＊ 法学（日本国憲法）＊ 法律学＊ 歴史学＊ 心理学Ⅰ＊ 哲学＊ キャリア教育Ⅰ＊ 地域と世界農業遺産＊ 大学史と別府大学 DP1 韓国語基礎Ⅰ＊ 中国語基礎Ⅰ＊ 英語Ⅰ 情報リテラシー 統計学Ⅰ ボランティア活動論＊ 人権教育論＊ 災害支援と防災対策（通年）＊ 地域フィールドワーク演習（通年）	アルゴリズムとプログラミング＊ マスコミ論＊ 国際関係論＊ 教育学 地域福祉論＊ 経済学＊ スポーツと健康＊ 生命倫理学 文学＊ グローカルと文化＊ DP1 韓国語基礎Ⅱ＊ 中国語基礎Ⅱ＊ 英語Ⅱ データサイエンス基礎＊ 数理・データサイエンス入門 論理学	DP1 AI基礎＊ データエンジニアリング基礎＊ DP2					

カリキュラムポリシー

- 1)大学教育に必要な思考力や表現力など基礎的素養を培うために必要な導入教育を行い、本学の建学の精神、教育方針等を学び、学生の学習意欲を高めるため、１年次に科目区分「基礎ゼミ」を置き、その内容に適した科目を置く
- 2)特定の主題について、一つの専門分野に偏らずに、多角的、総合的、複合的に思考する能力を養うため科目区分「学際科目」を置き、それに適した科目を置く。
- 3）人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な教養を身につけ、情報処理や英語のリテラシーを身につけるための科目区分を設け、それぞれその内容に適した科目を置く。
- 4)教養科目の「基礎演習」と一貫する科目群として以下の少人数ゼミを置く。
- 5）文学部各学科共通に履修できる人文系、社会科学系、芸術系の入門的・概論的な知識、技能を修得するための科目区分を置く。
- 6)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各領域の基礎的な知識、技能を修得するための科目区分として専門基礎科目を置く。
- 7)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各分野の専門的な知識を修得し、現場での実践力を身につけるための科目区分として領域専門科目を置く。
- 8)卒業論文
  ４年間の学修の総仕上げとして、自らテーマを設定し、研究を行い、論文にまとめるための科目区分を置く。

アドミッションポリシー

- 1.社会福祉、心理、教育・スポーツの各分野に関連する科目(国語および任意の1教科)についての基礎的知識・技能を修得しており、将来は人間関係学科で学んだことを用いて地域社会に貢献したいという強い意欲を持っていること
- 2.自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 3.自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 4.　学校内外の活動に取り組む意欲と情熱を有していること

注）図中の教養科目群、専門科目群の選択科目は＊印で示している。専門科目群の演習を赤字で示し、実習科目は緑字で示している。

別府大学　文学部人間関係学科　カリキュラムツリー(社会福祉領域)

養　成　す　る　人　材　像

社会福祉、心理、教育、生涯スポーツ分野に関する「社会福祉領域」、「心理領域」、「教育・生涯スポーツ領域」において、学際的視点に立ち、これらの諸問題を理論的かつ実践的に対応できる人材として社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・認定心理士・教員などの資格を取得し、地域社会の活性化あるいは高齢を担うことができる人材

ディプロマポリシー

- 1.）大学教育に必要な思考力や表現力などの基礎的素養を身につけ、本学の建学の理念、教育方針等を理解している。
- 2.特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる。
- 3.人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な基礎的素養を身につけ、情報処理や英語の基本的なリテラシーを身につけている。
- 4.専門分野の学修を通じて、人間や社会、学問等についての基礎的素養を身につけている。
- 5.
- 6

科目区分		1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
専門科目群	専門分野	社会福祉の原理と政策Ⅰ＊ DP2 ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ＊ DP2 心理学と心理的支援＊ DP2 医学概論＊ DP2 精神保健福祉の原理Ⅰ＊ DP4	社会福祉の原理と政策Ⅱ＊ DP2 ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ＊ DP2 社会学と社会システム＊ DP2 障害者福祉＊ DP2 精神保健福祉の原理Ⅱ＊ DP4	高齢者福祉＊ DP4 児童・家庭福祉＊ DP4 ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ＊ DP4 ソーシャルワーク演習Ⅰ	権利擁護を支える法制度＊ DP2 刑事司法と福祉＊ DP2 社会福祉調査の基礎＊ DP2 貧困に対する支援＊ DP4 ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ＊ DP4 ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅰ（社会福祉士・春実習）	社会保障Ⅰ＊ DP2 地域福祉と包括的支援体制Ⅰ＊ DP2 保健医療と福祉＊ DP4 ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ＊ DP4 精神保健福祉制度論＊ DP4 ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ（精神保健福祉士・医療機関実習） ソーシャルワーク実習Ⅱ（精神保健福祉士・福祉施設実習） ソーシャルワーク実習Ⅱ（社会福祉士・夏実習）	社会保障Ⅱ＊ DP2 地域福祉と包括的支援体制Ⅱ＊ DP2 福祉サービスの組織と経営＊ DP4 ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ＊ DP4 ソーシャルワーク演習Ⅳ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	精神障害リハビリテーション論＊ DP4	
	演習科目					専門演習１ DP2.3	専門演習２ DP2.3	卒業演習１ DP2.3	卒業演習２ DP2.3 卒業論文 DP2.3
教養科目群	基盤ゼミ	導入演習 DP1	基礎演習 DP1	発展演習１ DP1	発展演習２ DP1				
	文学部共通専門科目 コア科目	数学基礎Ⅰ＊ 生物学＊ 法学（日本国憲法）＊ 法律学＊ 歴史学＊ 心理学Ⅰ＊ 哲学＊ キャリア教育Ⅰ＊ 地域と世界農業遺産＊ 大学史と別府大学 DP1 韓国語基礎Ⅰ＊ 中国語基礎Ⅰ＊ 英語Ⅰ 情報リテラシー 統計学Ⅰ ボランティア活動論＊ 人権教育論＊ 災害支援と防災対策（通年）＊ 地域フィールドワーク演習（通年）	アルゴリズムとプログラミング＊ マスコミ論＊ 国際関係論＊ 教育学 地域福祉論＊ 経済学＊ スポーツと健康＊ 生命倫理学 文学＊ グローカルと文化＊ DP1 韓国語基礎Ⅱ＊ 中国語基礎Ⅱ＊ 英語Ⅱ データサイエンス基礎＊ 数理・データサイエンス入門 論理学	DP1 AI基礎＊ データエンジニアリング基礎＊ DP2					

カリキュラムポリシー

- 1)大学教育に必要な思考力や表現力など基礎的素養を培うために必要な導入教育を行い、本学の建学の精神、教育方針等を学び、学生の学習意欲を高めるため、１年次に科目区分「基礎ゼミ」を置き、その内容に適した科目を置く
- 2)特定の主題について、一つの専門分野に偏らずに、多角的、総合的、複合的に思考する能力を養うため科目区分「学際科目」を置き、それに適した科目を置く。
- 3）人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な教養を身につけ、情報処理や英語のリテラシーを身につけるための科目区分を設け、それぞれその内容に適した科目を置く。
- 4)教養科目の「基礎演習」と一貫する科目群として以下の少人数ゼミを置く。
- 5）文学部各学科共通に履修できる人文系、社会科学系、芸術系の入門的・概論的な知識、技能を修得するための科目区分を置く。
- 6)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各領域の基礎的な知識、技能を修得するための科目区分として専門基礎科目を置く。
- 7)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各分野の専門的な知識を修得し、現場での実践力を身につけるための科目区分として領域専門科目を置く。
- 8)卒業論文
  ４年間の学修の総仕上げとして、自らテーマを設定し、研究を行い、論文にまとめるための科目区分を置く。

アドミッションポリシー

- 1.社会福祉、心理、教育・スポーツの各分野に関連する科目(国語および任意の1教科)についての基礎的知識・技能を修得しており、将来は人間関係学科で学んだことを用いて地域社会に貢献したいという強い意欲を持っていること
- 2.自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 3.自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 4.　学校内外の活動に取り組む意欲と情熱を有していること

注）図中の教養科目群、専門科目群の選択科目は＊印で示している。専門科目群の演習を赤字で示し、実習科目は緑字で示している。

別府大学　文学部人間関係学科　カリキュラムツリー(教育・生涯スポーツ領域)

養　成　す　る　人　材　像

社会福祉、心理、教育、生涯スポーツ分野に関する「社会福祉領域」、「心理領域」、「教育・生涯スポーツ領域」において、学際的視点に立ち、これらの諸問題を理論的かつ実践的に対応できる人材として社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・認定心理士・教員などの資格を取得し、地域社会の活性化あるいは再生を担うことができる人材

ディプロマポリシー

- 1.大学教育に必要な思考力や表現力などの基礎的素養を身につけ、本学の建学の理念、教育方針等を理解している。
- 2.特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる。
- 3.人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な基礎的 素養を身につけ、情報処理や英語の基本的なリテラシーを身につけている。
- 4.専門分野の学修を通じて、人間や社会、学問等についての基礎的素養を身につけている。
- 5.
- 6

科目区分		1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
専門科目群	専門分野	教育学＊ DP2 社会学と社会システム＊ DP2 心理学概論Ⅰ＊ DP2	人権教育論＊ DP2 心理学概論Ⅱ＊ DP2	教職論＊ DP2 スポーツ養育学＊ DP2 トレーニング論＊ DP2 行政法＊ DP2 地方自治論＊ DP2 発達心理学概論＊ DP2 生涯学習論Ⅰ＊ DP2	総合的な学習の時間の指導法および教育学方法論＊ DP2 特別支援教育論＊ DP2 スポーツ社会学＊ DP2 コーチング論＊ DP2 生涯学習論Ⅱ＊ DP2 臨床心理学概論＊ DP2 障害者・障害児心理学＊ DP2 教育・学校心理学＊ DP2	教育制度論＊ DP4 教育課程論＊ DP4 地域教育論＊ DP4 発達心理学＊ DP4 レクリエーション指導法＊ DP4 公民科教育法＊ DP2.4 教育実践Ⅰ＊ DP2.4	特別活動論＊ DP4 生徒指導論＊ DP4 教育調査法＊ DP4 教育実践Ⅱ＊ DP2.4 実習指導（前）	教育相談＊ DP4 実習指導（前・後） 教育実習Ⅰ	実習指導（後） 教育実践演習
	演習科目					専門演習１ DP2.3	専門演習２ DP2.3	卒業演習１ DP2.3	卒業演習２ DP2.3 卒業論文 DP2.3
教養科目群	基礎ゼミ	導入演習 DP1	基礎演習 DP1	発展演習１ DP1	発展演習２ DP1				
	文学部共通専門科目（コア科目）	数学基礎Ⅰ＊ 生物学＊ 法学（日本国憲法）＊ 法律学＊ 歴史学＊ 心理学Ⅰ＊ 哲学＊ キャリア教育Ⅰ＊ 地域と世界農業遺産＊ 大学史と別府大学 DP1 韓国語基礎Ⅰ＊ 中国語基礎Ⅰ＊ 英語Ⅰ 情報リテラシー 統計学Ⅰ ボランティア活動論＊ 人権教育論＊ 災害支援と防災対策（通年）＊ 地域フィールドワーク演習（通年）	アルゴリズムとプログラミング＊ マスコミ論＊ 国際関係論＊ 教育学 地域福祉論＊ 経済学＊ スポーツと健康＊ 生命倫理学 文学＊ グローカルと文化＊ DP1 韓国語基礎Ⅱ＊ 中国語基礎Ⅱ＊ 英語Ⅱ データサイエンス基礎＊ 数理・データサイエンス入門 論理学	DP1 AI基礎＊ データエンジニアリング基礎＊ DP2					

カリキュラムポリシー

- 1)大学教育に必要な思考力や表現力など基礎的素養を培うために必要な導入教育を行い、本学の建学の精神、教育方針等を学び、学生の学習意欲を高めるため、１年次に科目区分「基礎ゼミ」を置き、その内容に適した科目を置く
- 2)特定の主題について、一つの専門分野に偏らずに、多角的、総合的、複合的に思考する能力を養うため科目区分「学際科目」を置き、それに適した科目を置く。
- 3）人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な教養を身につけ、情報処理や英語のリテラシーを身につけるための科目区分を設け、それぞれその内容に適した科目を置く。
- 4)教養科目の「基礎演習」と一貫する科目群として以下の少人数ゼミを置く。
- 5）文学部各学科共通に履修できる人文系、社会科学系、芸術系の入門的・概論的な知識、技能を修得するための科目区分を置く。
- 6)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各領域の基礎的な知識、技能を修得するための科目区分として専門基礎科目を置く。
- 7)社会福祉・精神保健福祉、心理、教育・生涯スポーツの各分野の専門的な知識を修得し、現場での実践力を身につけるための科目区分として領域専門科目を置く。
- 8)卒業論文
４年間の学修の総仕上げとして、自らテーマを設定し、研究を行い、論文にまとめるための科目区分を置く。

アドミッションポリシー

- 1.社会福祉、心理、教育・スポーツの各分野に関連する科目(国語および任意の1教科)についての基礎的知識・技能を修得しており、将来は人間関係学科で学んだことを用いて地域社会に貢献したいという強い意欲を持っていること
- 2.自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
- 3.自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
- 4.　学校内外の活動に取り組む意欲と情熱を有していること

注）図中の教養科目群、専門科目群の選択科目は＊印で示している。専門科目群の演習を赤字で示し、実習科目は緑字で示している。